



主催 研究データエコシステム東北コンソーシアム/
東北大学データシナジー創生機構/国立情報学研究所(NII)
共催 東北大学附属図書館/東北大学研究推進・支援機構リサーチ・マネジメントセンター/
東北大学末踏スクールデータアナリティクスセンター/東北大学産学連携機構
協賛 大学ICT推進協議会(AXIES)RDM部会



理念から実践へ——ポリシーを研究の現場に落とし込むために

この度、研究データエコシステム東北コンソーシアムの、第3回シンポジウム開催の運びとなりました。科研費の即時OA義務化などを背景に、各機関には実効的な研究データ管理支援の「実践」が強く求められています。第1部は「ポリシー策定後、どうするか？」をテーマに、ハイブリッド形式で開催いたします。規定・体制・現場支援という3つの視点から、名古屋大学、東海コンソーシアム、広島大学の取組をご紹介いただき、具体的な事例や今後のヒントを共有します。第2部は、昨年度もご好評をいただいた「Gakunin RDMハンズオン」を実施し、ストレージやセキュリティに関する便利な機能をご紹介します。研究推進部門職員、情報基盤部門職員、図書館員、URA、研究者など、研究データ管理に関わる皆様の実務に役立つ情報と、交流の場をご提供します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

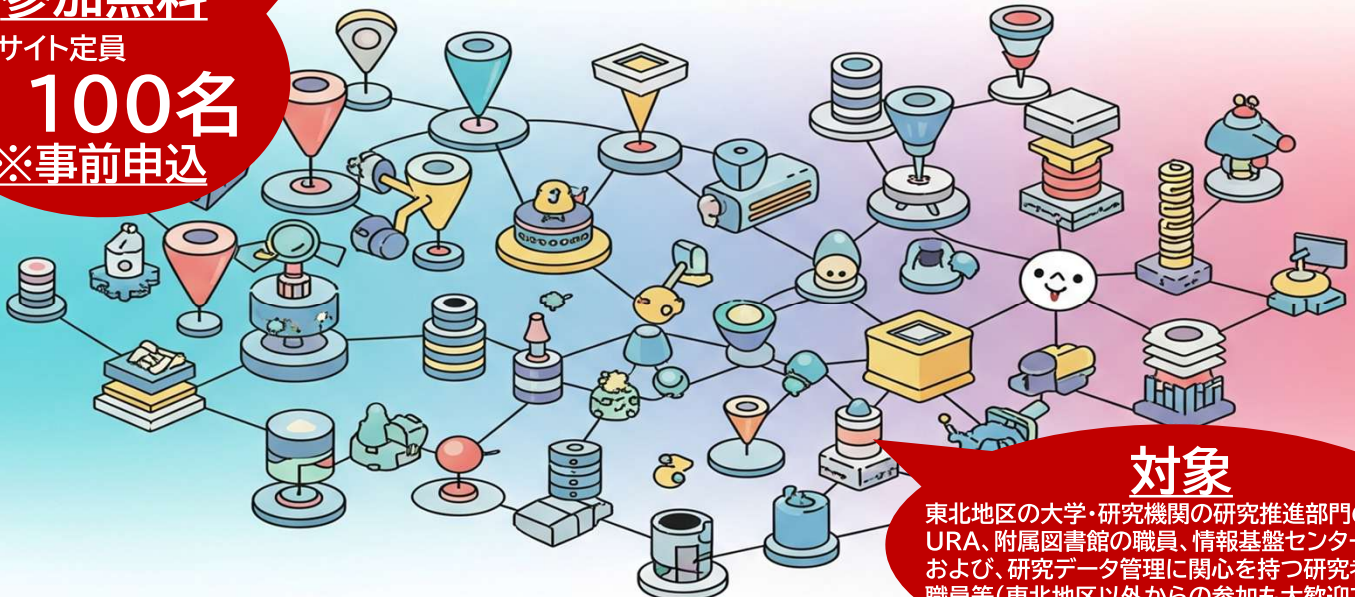
ハイブリッド開催

オンライン: zoom配信(第一部のみ)
オンサイト: 東北大学 片平さくらホール 2F会議室
宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1
https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=KH_E01

参加無料

オンサイト定員

100名
※事前申込



対象

東北地区の大学・研究機関の研究推進部門の職員・URA、附属図書館の職員、情報基盤センターの職員、および、研究データ管理に関心を持つ研究者、院生、職員等(東北地区以外からの参加も大歓迎です)



開催概要

2026 7.13(月) 13:00開場

プログラム 司会: 東北大学データシナジー創生機構 元木 正和
【第一部】 講演・パネルディスカッション(ハイブリッド開催) 13:30~15:55
テーマ 「ポリシー策定後、どうするか？」

1	開会挨拶、趣旨説明	元木 正和	: 東北大学 データシナジー創生機構 准教授	13:30-13:40
2	なぜガイドライン策定は難しいのか?	浅川 慎子	: 名古屋大学 情報基盤センター 特任助教	13:40-14:10
3	研究データポリシー及びガイドラインの策定をどのように実践するか	岡山 将也	: 株式会社 日立コンサルティング デジタル社会基盤ドメイン パブリックデザインディビジョン シニアマネージャー	14:10-14:40
4	“研究現場力”を活かしたRDM推進 ~広島大学URAチームの取り組み	田中 久美子	: 広島大学 学術・社会連携室 未来共創科学研究本部 研究戦略部 研究戦略推進部門 URA	14:40-15:10
5	パネルディスカッション テーマ「ポリシー策定後、どうするか？」	ファシリテータ: 菅沼拓夫: 東北大学 データシナジー創生機構 副機構長 パネリスト: 講演者(浅川 慎子 岡山 将也 田中 久美子)		15:20-15:50
6	閉会挨拶	菅沼 拓夫	: 東北大学 データシナジー創生機構 副機構長	15:50-15:55

【第二部】 ワークショップ・情報交流会(会場のみ) 16:10~17:10

1	GakuNin RDMハンズオン 高度な管理機能を紹介!	国立情報学研究所	RCOS外部連携チーム	16:10-16:40
2	情報交流会	ガイド役: 元木 正和: 東北大学		16:40-17:10

【意見交流会】 18:30~20:30 仙台駅付近



参加申込

参加ご希望の方はQRコードまたは、下記URLよりご登録ください。(申込締切: 7.8(水) 15:00)

<https://forms.gle/uRiUtVndQFSesR1t7>



イベントURL: <https://consortium.rdx.tohoku.ac.jp/event>
お問合せ先: 研究データエコシステム東北コンソーシアム事務局
Email: rdm-consortium-office@grp.tohoku.ac.jp

